

2. 職 員

A. 現 員 表 (平成3.4.1現在)

| 区分 | 研 究 系 | | | | | | 事務系 | | 技術系 | | 技 能 労 務 系 | | | | 合 計 |
|-----|-------------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----------|-------|----|--------------|-----|
| | 教 授 | 助 教 授 | 講 師 | 助 手 | 技 官 | 計 | 事 務 官 | 技 官 | 技 官 | 技 官 | 事 務 官 | 用 務 員 | 計 | | |
| 職員数 | 44 (併任1) | 38 | 9 | 69 | 16 | 176 | 77 | 6 | 91 | 5 | 3 | 2 | 10 | 360 (併任1) | |

(客員を除く)

B. 職 員 名 簿 (平成3.4.1現在)

研 究 部

教授・助教授・講師・助手まで

第 1 部

教 授

岡田 恒男 工博 耐震構造学
 中桐 滋 工博 構造強度解析学
 本間 禎一 工博 材料表面工学
 鈴木 敬愛 理博 材料強度物性
 吉澤 徹 理博 数理流体力学
 高木堅志郎 工博 超音波工学

助 教 授

渡辺 勝彦 工博 固体材料強度学
 結城 良治 工博 材料強度機構学
 岡野 達雄 工博 真空物理学
 黒田 和男 工博 量子光学
 小長井一男 工博 耐震構造学
 田中 肇 工博 音波物性

講 師

中埜 良昭 工博 耐震構造学

(非常勤)

福田 収一 工博 構造健全性工学

助 手

李 孝雄
 大平 壽昭
 伊藤 雅英 工博
 堀内 潔 工博
 隈澤 文俊
 本田 融
 志村 努 工博
 佐藤 裕 工修
 酒井 啓司 工博
 吉川 暢宏 工博
 太田 丈児 工博

第 2 部

教 授

| | | |
|-------|----|------------|
| 柴田 碧 | 工博 | 装置機器学 |
| 棚澤 一郎 | 工博 | 熱交換工学 |
| 大野 進一 | 工博 | 機械振動学 |
| 木内 学 | 工博 | 塑性加工学 |
| 前田 久明 | 工博 | 浮体工学 |
| 増沢 隆久 | 工博 | 微細加工学 |
| 小林 敏雄 | 工博 | 流動予測工学 |
| 木村 好次 | 工博 | トライボロジー |
| 吉識 晴夫 | 工博 | 熱エネルギー変換工学 |
| 藤田 隆史 | 工博 | 装置機器学 |
| 中川 威雄 | 工博 | 先端素材製造学 |
| 助 教 授 | | |
| 西尾 茂文 | 工博 | 冷却工学 |
| 浦 環 | 工博 | 海洋環境機器工学 |
| 樋口 俊郎 | 工博 | 機電制御工学 |
| 木下 健 | 工博 | 海事流体力学 |
| 都井 裕 | 工博 | 計算力学 |
| 横井 秀俊 | 工博 | プラスチック加工学 |
| 須田 義大 | 工博 | 制御動力学 |
| 谷口 伸行 | 工博 | 流動予測工学 |
| 柳本 潤 | 工博 | 塑性加工学 |
| 榎谷 泰弘 | 工博 | 超精密加工学 |

講 師

| | | |
|-------|----|----------|
| 川勝 英樹 | 工博 | 応用科学機器学 |
| 古屋 七郎 | | 機械設計学 |
| (非常勤) | | |
| 佐藤 壽芳 | 工博 | 工作システム工学 |

助 手

| | |
|-------|------|
| 重田 達也 | |
| 遠藤 敏彦 | |
| 永田 真一 | |
| 佐賀 徹雄 | |
| 新谷 賢 | |
| 能勢 義昭 | |
| 大堀 眞敬 | |
| 大久保英敏 | 工修 |
| 大石 久己 | 工修 |
| 岡 宏一 | 工修 |
| 池野 順一 | 工修 |
| 宮島 省吾 | 工博 |
| 村田 泰彦 | 工修 |
| 安齋 正博 | 工博 |
| 田川 泰敬 | 工博 |
| 鮑 偉光 | Ph.D |

第 3 部

教 授

| | | |
|-------|----|----------|
| 濱崎 襄二 | 工博 | 電磁光波工学 |
| 山口 楠雄 | 工博 | システム制御工学 |
| 高羽 禎雄 | 工博 | 情報システム工学 |
| 安田 靖彦 | 工博 | 画像情報機器学 |
| 藤井 陽一 | 工博 | 応用電子工学 |
| 原島 文雄 | 工博 | 電力変換制御工学 |
| 坂内 正夫 | 工博 | システム生成工学 |

教 授

| | | |
|-----------------|------|------------------|
| 榎高木 幹雄 | 工博 | 電子演算工学 |
| 榎生駒 俊明 | 工博 | 電子デバイス |
| 榎神 裕之 | 工博 | 光・電子デバイス工学 |
| (寄付部門) | | |
| Harvey Abramson | Ph.D | インフォメーション・フュージョン |

助 教 授

石井 勝 工博 電力エネルギー工学
 石塚 満 工博 知識情報工学
 藤田 博之 工博 防災システム工学
 橋本 秀紀 工博 知的制御システム
 榎喜連川 優 工博 電子演算工学
 榎平川 一彦 工博 量子半導体エレクトロニクス

講 師

瀬崎 薫 工博 知的通信システム

助 手

岡田 三男
 栗原由紀子

助 手

北條 準一
 近藤 正示
 齋藤 敏夫 工博
 坂元 宗和
 小柳津宏忠
 尾崎 政男 理修
 松末 俊夫 理修
 全 炳東 工博
 木本 伊彦 工修
 中野美由紀
 吉田 茂樹 工修

第 4 部

教 授

増子 昇 理博 表面処理工学
 石田 洋一 Sc.D 工博 応用放射線材料学
 瓜生 敏之 工博 高分子材料化学
 白石 振作 工博 有機合成化学
 鈴木 基之 工博 環境・化学工学
 二瓶 好正 工博 物質情報工学
 林 宏爾 工博 焼結材料学
 工藤 徹一 工博 無機機能材料学
 榎安井 至 工博 機能性セラミックス

助 教 授

七尾 進 工博 機能性合金学
 森 実 工博 応用放射線材料学
 前田 正史 工博 金属資源工学
 香川 豊 工博 金属材料科学
 高井 信治 工博 分離化学
 篠田 純雄 工博 機能性分子工学
 荒木 孝二 工博 有機反応化学
 榎渡邊 正 工博 環境計測化学

講 師

會川 義寛 工博 電子材料化学

講 師

尾張 眞則 工博 環境計測化学
 迫田 章義 工博 環境化学工学
 加藤 隆史 工博 高分子材料化学
 光田 好孝 工博 表面改質

助 手

井上 健
 板橋 正雄
 長谷川 洋 工博
 篠塚 則子 工博
 虫明 克彦 工博
 市野瀬英喜 工博
 徳満 和人 工博
 張 東植 工博
 池田 貴
 岸本 昭 工博
 吉田 孝 工博
 八代 盛夫 工博
 山川 哲 工博
 大月 穰 工博
 宇都野 太 工修

第 5 部

教 授

高梨 晃一 工博 鋼構造学
原 廣司 工博 建築空間計画学
片山 恒雄 Ph.D 耐震防災工学
村井 俊治 工博 国土情報処理工学
半谷 裕彦 工博 シェル構造学
虫明 功臣 工博 水資源工学
龍岡 文夫 工博 基礎地盤工学
村上 周三 工博 建築都市環境工学
(客員部門)
月尾 嘉男 工博 情報環境工学

助 教 授

橘 秀樹 工博 応用音響工学
魚本 健人 工博 複合材料構成学
藤井 明 工博 建築数理計画学
藤森 照信 工博 都市環境史学
桑原 雅夫 Ph.D 交通工学

助 教 授

加藤 信介 工博 建築都市環境工学
大井 謙一 工博 鋼構造学
山崎 文雄 工博 耐震防災工学

助 手

矢野 博夫 工博
及川 清昭 工博
洪 起 工博
白木 亮司 工博
尾崎 晴男 工修
村松 伸 工博
永田 茂 工博
曲淵 英邦 工博
橋本 俊昭
沖 大幹 工修
大賀 宏行 工修
小幡 行宏 工博
川口 健一 工博

計測技術開発センター

教 授

(センター長)
村上 周三 工博 建築都市環境工学

助 教 授

渡邊 正 工博 環境計測化学

助 手

持田 灯 工博
吉田章一郎 工博

先端素材開発センター

教 授

(センター長)
中川 威雄 工博 先端素材製造学
安井 至 工博 材料設計

助 教 授

谷 泰弘 工博 先端素材応用工学

機能エレクトロニクス研究センター

教 授

(センター長)

高木 幹雄 工博 機能情報処理

生駒 俊明 工博 機能デバイス

助 教 授

喜連川 優 工博 機能情報処理

平川 一彦 工博 機能デバイス

千葉実験所

所 長 (教 授) 柳虫明 功臣 工博

所長補佐 (助教授) 大井 謙一 工博

事務主任

初芝 謹治

試作工場

工場長 (教 授) 柳木内 学 工博

副工場長(講 師) 古屋 七郎

電子計算機室

室 長 (教 授) 柳吉澤 徹 理博

助 手

古谷 千恵

柳吉田 茂樹

映像技術室

室 長 (教 授) 柳片山 恒雄 Ph.D

室長補佐

岡宮 誠一

事 務 部 (事務系役付職員まで)

事 務 部 長 鳥 尾 幸 寛

総 務 課 長 葛 西 良 三

総務課課長補佐 相 浦 勝 巳

業 務 主 任 矢 島 金 作

庶 務 掛 長 宮 田 弘

人 事 掛 長 岡 村 克 美

厚 生 掛 長 伊 良 波 正 之

出 版 掛 長 橘 輝

図 書 掛 長 風 間 勉

第1部業務掛長 富 澤 敏 一

第2部業務掛長 中 川 繁

第3部業務掛長 柳矢 島 金 作

第4部業務掛長 山 下 ミツ子

第5部業務掛長 大 場 康 生

試作工場業務掛長 武 原 稔 子

経 理 課 長 宮 路 壽 男

経理課課長補佐 深 野 海 蔵

司 計 掛 長 尾 越 和 博

研究協力掛長 矢内 敏 明
 給与掛長 中村 明 承
 出納掛長 西尾 勉

用度掛長 小林 健 策
 施設掛長 吉澤 達 雄
 千葉実験所事務主任 初芝 謹 治

年 間 異 動

(平成2. 4. 1～平成3. 3. 31)

| 発令年月日 | 官 職 | 氏 名 | 異 動 事 項 |
|---------|---------|-------------------|------------------------------------|
| 2. 4. 1 | 教 授 | 大 藏 明 光 | 附属先端素材開発研究センター併任終了 |
| | 教 授 | 高 木 幹 雄 | 附属機能エレクトロニクス研究センター長併任(再任) |
| | 教 授 | 岡 田 恒 男 | 附属先端素材開発研究センター長事務取扱免 |
| | | 須 田 義 大 | 助教授採用 |
| | | 篠 田 純 雄 | 助教授採用 |
| | | 川 勝 英 樹 | 講師採用 |
| | | 吉 川 暢 宏 | 助手採用 |
| | | 山 川 哲 | 助手採用 |
| | 教 授 | 榊 裕 之 | 教授併任 (第3部) |
| | 教 授 | 月 尾 嘉 男 | 客員部門教授併任 (第5部) |
| | 助教授 | 福 田 収 一 | 客員部門助教授併任 (第1部) |
| | 教 授 | 佐 藤 壽 芳 | 通商産業省工業技術院機械技術研究所長昇任 |
| | 助 手 | 難 波 徳 郎 | 岡山大学工学部へ転任 |
| | 教 授 | 村 上 周 三 | 附属計測技術開発センター長併任 (再任) |
| 教 授 | 中 川 威 雄 | 附属先端素材開発研究センター長併任 | |
| 2. 4.30 | 助 手 | 高 岩 千 人 | 辞職 |
| 2. 5. 1 | 講 師 | 荒 木 孝 二 | 助教授昇任 |
| 2. 7.16 | 助教授 | 吉 識 晴 夫 | 教授昇任 |
| | 助教授 | 藤 田 隆 史 | 教授昇任 |
| | 助教授 | 安 井 至 | 附属先端素材開発研究センター教授昇任 (第4部兼務) |
| | 助教授 | 香 川 豊 | 附属先端素材開発研究センター助教授配置換 (第4部兼務) |
| | 講 師 | 橋 本 秀 紀 | 助教授昇任 |
| | 講 師 | 平 川 一 彦 | 附属機能エレクトロニクス研究センター助教授昇任 (第3部兼務) |
| 2. 8. 1 | 講 師 | 田 中 肇 | 助教授昇任 |
| | 助 手 | 弓 削 康 平 | 講師昇任 |
| | 助 手 | 白 木 亮 司 | 休職 |
| 2. 8.16 | 教 授 | 越 正 毅 | 工学部へ配置換 |
| 2.12.16 | 助 手 | 尾 張 眞 則 | 講師昇任 |
| | 助 手 | 迫 田 章 義 | 講師昇任 |

- 2.12.31 助 手 櫻 井 吉 晴 辞職
3. 1. 1 助 教 授 龍 岡 文 夫 教授昇任
 助 手 長谷川 洋 講師昇任
3. 2. 1 講 師 岩 元 和 敏 助教授昇任
3. 2. 1 助 手 大 賀 宏 行 東京工業大学工学部土木工学科交通工学講座より転任
3. 2.16 鮑 偉 光 助手採用
3. 3.31 教 授 田 村 重四郎 停年
 教 授 河 村 達 雄 停年
 教 授 妹 尾 学 停年
 助 手 小 畑 和 彦 停年
 助 教 授 山 本 英 夫 辞職
 助 教 授 岩 元 和 敏 辞職
 講 師 弓 削 康 平 辞職
 助 手 田 波 徹 行 辞職

C. 名 誉 教 授

- 菊池 真一 星野 昌一 関野 克 岡本 舜三 星埜 和
 森脇 義雄 一色 貞文 平尾 収 山邊 武郎 鈴木 弘
 水町 長生 中村 亦夫 勝田 高司 井口 昌平 松永 正久
 武藤 義一 大島康次郎 斎藤 成文 渡辺 勝 今岡 稔
 西川 精一 三木五三郎 山田 嘉昭 館 充 久保慶三郎
 小瀬 輝次 北川 英夫 安達 芳夫 熊野谿 従 田中 尚
 成瀬 文雄 高橋 幸伯 石井 聖光 村松貞次郎 尾上 守夫
 川井 忠彦 早野 茂夫 辻 泰 根岸 勝雄 小林 一輔

3. その他の構成員（研究員・大学院学生・受託研究員・研究生等）

A. 平成2年度における在籍者数

| 研究顧問 | 研究担当 | 研究員 | 外国人客員研究員 | 外国人博士研究員 | 外国人協力研究員 | 協力研究員 | 民間等共同研究員 | 大学院学生博士課程 | 大学院学生修士課程 | 大学院外国人研究生 | 大学院日本人研究生 | 受託研究員 | 研究生 |
|------|------|-----|----------|----------|----------|-------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|-----|
| — | 17 | 61 | 25 | 10 | 6 | 36 | 48 | 149 | 169 | 34 | 2 | 60 | 65 |

B. 名 簿 (()内は所属部を示す)

研究担当 花村 榮一(1) 大園 成夫(2) 大橋 秀雄(2) 加藤 洋治(2)
 荒川 泰彦(3) 石谷 久(3) 岸 輝雄(3) 秋山 稔(3)
 菅野 卓雄(3) 正田 英介(3) 有本 卓(3) 佐野 信雄(4)
 木村 尚史(4) 井野 博満(4) 松尾 陽(5) 安岡 正人(5)
 西野 文雄(5)

研究員 大和田義正(1) 大町 達夫(1) 森地 重暉(1) 小泉 大一(1)
 鬼頭 幸三(2) 田代 伸一(2) 原 文雄(2) 江藤 肇(2)
 渡邊 武(2) 片岡 真澄(2) 福田 敏男(2) 鈴木 浩平(2)
 西田 公至(2) 谷下 一夫(2) 前川 透(2) 杉本 隆尚(2)
 植松哲太郎(2) 柳沢 章(2) 鈴木 清(2) 関口 秀夫(2)
 増田 光一(2) 田中 裕久(2) 酒井 茂紀(2) 山本 鎮男(2)
 三井 公之(2) 小川 秀夫(2) 國枝 正典(2) 森下 信(2)
 仙波 卓弥(2) 金子 尚志(3) 西村 敏充(3) 佐藤 繁(3)
 濱田 喬(3) 長谷部 望(3) 遠山 一郎(3) 藤田 獻(3)
 小町 祐史(3) 宮津純一郎(3) 牧本 次生(3) 大野 栄一(3)
 戸田 巖(3) 柳父 悟(3) 武田 康嗣(3) 田中俊一郎(4)
 浅岡 照夫(4) 岡田 光正(4) 茅原 一之(4) 雀部 実(4)
 板東 義雄(4) 高橋 洲(4) 畑中 研一(4) 川島 博之(4)
 酒井 清孝(4) 和田 孝雄(5) 吉野 博(5) 小林 信行(5)
 山崎 芳男(5) 小池 俊雄(5) 岡 泰道(5) 桑野 園子(5)
 吉久 光一(5)

外国人客員研究員 崔 商勳(1) 孔 憲京(1) 吳 煥燮(1) Kirchner Helmut (1)
 Fryba Ladislav (1) 尹 在福(2) 裴 元燮(2) Nelson N. Hsu (3)
 Arun K. Pujari (3) 吳 海石(3) 赫 栄威(3) Franco Tonolini (3)
 Ching Chi Bun (4) Simeon Simeonov (4) Piotr Tomasik (4)
 李 国建(4) 杜 予民(4) Amiya Kumar Mukherjee (4)
 Louise Priester (4) Tadeusz Spichaj (4)
 Jayawardena, A.W. (5) Ahsan Kareem (5)
 Amr Salah Elnashai (5) Marc Treib (5)
 Vela M. Medelska (5)

外国人博士研究員 Michael G. Melkounian (1) Yanatchkov, Ognyan Petrov (2)
 原田リリアン(3) 趙 新為(3) 許 建新(3) 尹 大鉉(4)
 Lamanthe Ghislaine (4) Konviz Alexandr Vladimirovich (5)
 Diego Lo Presti (5) 任 伏虎(5)

外国人協力研究員 朱 元忠(2) 金 在烈(3) Cornelis J. Van Mullem (3)
 Lindor Henrikson (3) 韓 明鎬(4) Michael Frick (5)

| | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| 協力研究員 | 岡山 浩(1) | 中山 光康(1) | 崔 博坤(1) | 小沢あつみ(1) |
| | 中村 和彦(2) | 小山 浩幸(2) | 宮尾 芳一(2) | 志摩 政幸(2) |
| | 小西 奎二(2) | 青木 勇(2) | 藤田 聡(2) | 宗像 鉄雄(2) |
| | 村田 良美(2) | 太田 進(2) | 高橋 清造(2) | 矢部 彰(2) |
| | 田坂 修二(3) | 松本 隆宇(3) | 田中 潤一(3) | 坂上 勝彦(3) |
| | 山田 博章(3) | 玉本 英夫(3) | 川中 章(3) | 最首 和雄(3) |
| | 中山 雅哉(3) | 谷口 忠勝(3) | 大沢 裕(3) | 松原 仁(3) |
| | 浅沼 博(4) | 佐久間一郎(4) | 永田 佳子(4) | 鮎沢 信家(4) |
| | 塩路 修平(4) | 辻 恒平(5) | 出口 清孝(5) | 赤林 伸一(5) |
| 民間等共同研究員 | 竹内 協子(1) | 勝俣 英雄(1) | 大村 吉典(2) | 江本 敦史(2) |
| | 原田 浩次(2) | 岩崎 龍一(2) | 小田 実生(2) | 中村 哲(2) |
| | 鈴木 謙克(2) | 根岸 智春(2) | 岡 克典(2) | 梅山 浩(2) |
| | 関 武邦(2) | 田中 太(2) | 石渡 亨(2) | 小川 止(2) |
| | 神品 順二(2) | 栗本 英幸(2) | 井口 暢亮(2) | 長谷 元弘(2) |
| | 西 芳夫(2) | 仁木 康博(2) | 米谷 秀雄(2) | 中丸 雅史(2) |
| | 植田 幸治(2) | 曾布川 敦(2) | 平野 彰士(2) | 大桑 義昭(2) |
| | 正木 信男(2) | 河合 誠(2) | 住田 隆(2) | 上田 潤(3) |
| | 林 秀樹(3) | 森 芳文(3) | 植松 豊(3) | 曾根 純一(3) |
| | 樽茶 清悟(3) | 宇佐川利幸(3) | 横山 直樹(3) | 加納 剛太(3) |
| | 赤坂 洋一(3) | 平谷 正彦(4) | 嘉数 隆敬(4) | 田中 俊彦(5) |
| | 田中 晃(5) | 小田 憲史(5) | 長尾 和之(5) | 田中 精男(5) |

4. 決算と予算

A. 平成元年度歳出決算額

| | 金額 | 比率 | 比率 |
|------------|---------------|---------|---------|
| 総 額 | 3,422,785,000 | 100.00% | |
| 人件費 | 2,260,229,000 | 66.01 | |
| (項)研究所 | | | |
| (目)校 費 | 791,630,000 | 23.13 | 100.00% |
| 研究部経費 | 495,641,000 | | 62.61 |
| 通常経費 | 441,041,000 | | |
| 各部研究費 | 243,116,000 | | |
| 選定研究費 | 37,190,000 | | |
| 共通施設基本費 | 810,000 | | |
| 共同研究計画推進費 | 400,000 | | |
| 共同研究成果刊行費 | 300,000 | | |
| 研究員諸謝金振替財源 | 200,000 | | |
| 特殊装置維持費 | 102,484,000 | | |
| センター運営費 | 6,679,000 | | |
| 学生等経費 | 49,310,000 | | |
| アイソトープ施設経費 | 552,000 | | |
| 臨時経費 | 54,600,000 | | |
| 特殊装置設備費 | 0 | | |
| 特別設備費 | 42,000,000 | | |
| 特定研究経費 | 12,600,000 | | |
| 管理運営費 | 274,222,000 | | 34.64 |
| 通常経費 | 245,766,000 | | |
| 事務部経費 | 17,509,000 | | |
| 事務経費 | 16,047,000 | | |
| 自動車管理費 | 990,000 | | |
| 会議費 | 472,000 | | |
| 賃金 | 7,895,000 | | |
| 生活関係経費 | 134,051,000 | | |
| 光熱水料 | 83,628,000 | | |
| 電話料 | 14,911,000 | | |
| 郵便料 | 10,434,000 | | |
| 燃料費 | 9,842,000 | | |
| 保守関係経費 | 10,498,000 | | |

| | | |
|---------------|-------------|------|
| 守衛業務委託經費 | 4,738,000 | |
| 厚生經費 | 1,921,000 | |
| 環境整備費 | 15,380,000 | |
| 千葉実験所運営費 | 30,048,000 | |
| 共通施設関係經費 | 38,962,000 | |
| 函書費 | 21,173,000 | |
| 出版費 | 16,737,000 | |
| 映像技術室運営費 | 45,000 | |
| 試作工場運営費 | 2,046,000 | |
| 電子計算機室運営費 | △1,039,000 | |
| 臨時經費 | 28,456,000 | |
| (項) 營繕費 | 21,767,000 | 2.75 |
| 通常經費 | 6,619,000 | |
| 六本木地区 | 6,619,000 | |
| 千葉地区 | 0 | |
| 臨時經費 | 15,148,000 | |
| 六本木地区 | 10,255,000 | |
| 千葉地区 | 4,893,000 | |
| (目) 諸謝金 | 762,000 | 0.02 |
| (目) 職員旅費 | 15,379,000 | 0.45 |
| (目) 研究員等旅費 | 1,626,000 | 0.05 |
| (目) 自動車重量税 | 116,000 | 0.01 |
| (目) 電子計算機借料 | 62,505,000 | 1.83 |
| (目) 土地建物借料 | 8,000 | 0.01 |
| (項) 国立学校 | | |
| (目) 受託研究旅費 | 3,914,000 | 0.11 |
| (目) 受託研究費 | 150,495,000 | 4.40 |
| (目) 受託研究員費 | 27,440,000 | 0.80 |
| (目) 講師等旅費 | 163,000 | 0.01 |
| (目) 職員旅費 | 0 | |
| (目) 諸謝金 | 451,000 | 0.01 |
| (目) 校費 | 62,148,000 | 1.82 |
| (目) 国有特許外国出願費 | 1,419,000 | 0.04 |
| (項) 施設整備費 | | |
| (目) 施設整備費 | 44,500,000 | 1.30 |

B. 平成2年度歳出予算額

| | | |
|------------|---------------|---------|
| 総額 | 3,765,091,000 | 100.00% |
| 人件費 | 2,653,017,000 | 70.46 |
| (項)研究所 | | |
| (目)校費 | 707,067,000 | 100.00% |
| 研究部経費 | 396,062,000 | 56.01 |
| 通常経費 | 396,062,000 | |
| 各部研究費 | 218,830,000 | |
| 選定研究費 | 38,750,000 | |
| 共通施設基本費 | 810,000 | |
| 共同研究計画推進費 | 200,000 | |
| 共同研究成果刊行費 | 300,000 | |
| 研究員諸謝金振替財源 | 200,000 | |
| 特殊装置維持費 | 96,868,000 | |
| センター運営費 | 6,653,000 | |
| 学生等経費 | 33,451,000 | |
| アイソトープ施設経費 | 0 | |
| 臨時経費 | 0 | |
| 特殊装置設備費 | 0 | |
| 特別設備費 | 0 | |
| 特定研究経費 | 0 | |
| 管理運営費 | 223,774,000 | 31.65 |
| 通常経費 | 219,114,000 | |
| 事務部経費 | 15,794,000 | |
| 事務経費 | 14,649,000 | |
| 自動車管理費 | 845,000 | |
| 会議費 | 300,000 | |
| 賃金 | 8,094,000 | |
| 生活関係経費 | 113,869,000 | |
| 光熱水料 | 67,771,000 | |
| 電話料 | 13,700,000 | |
| 郵便料 | 9,000,000 | |
| 燃料費 | 9,300,000 | |
| 保守関係経費 | 9,598,000 | |
| 守衛業務委託経費 | 4,500,000 | |
| 厚生経費 | 1,897,000 | |
| 環境整備費 | 13,761,000 | |

| | | |
|------------------------|-------------|------|
| 千葉実験所運営費 | 23,090,000 | |
| 共通施設関係経費 | 42,609,000 | |
| 函書費 | 21,319,000 | |
| 出版費 | 19,540,000 | |
| 映像技術室運営費 | 0 | |
| 試作工場運営費 | 1,750,000 | |
| 電子計算機室運営費 | 0 | |
| 臨時経費 | 4,660,000 | |
| 管繕費 | 28,680,000 | 4.06 |
| 通常経費 | 6,508,000 | |
| 六本木地区 | 6,508,000 | |
| 千葉地区 | 0 | |
| 臨時経費 | 22,172,000 | |
| 六本木地区 | 12,870,000 | |
| 千葉地区 | 9,302,000 | |
| 生活関係経費引当金 (光熱水料引当金) | 24,161,000 | 3.42 |
| 節約引当金 | 25,100,000 | 3.55 |
| 予備費 | 9,290,000 | 1.31 |
| (目)諸謝金 | 869,000 | |
| (目)職員旅費 | 17,051,000 | |
| (目)研究員等旅費 | 1,995,000 | |
| (目)自動車重量税 | 97,000 | |
| (目)電子計算機借料 | 62,505,000 | |
| (目)土地建物借料 | 8,000 | |
| (項)国立学校 | | |
| (目)受託研究旅費 | 5,175,000 | |
| (目)受託研究費 | 200,219,000 | |
| (目)受託研究員費 | 16,176,000 | |
| (目)講師等旅費 | 102,000 | |
| (目)諸謝金 | 486,000 | |
| (目)校費 | 100,324,000 | |
| (項)施設整備費 | | |
| (目)施設整備費 | 0 | |

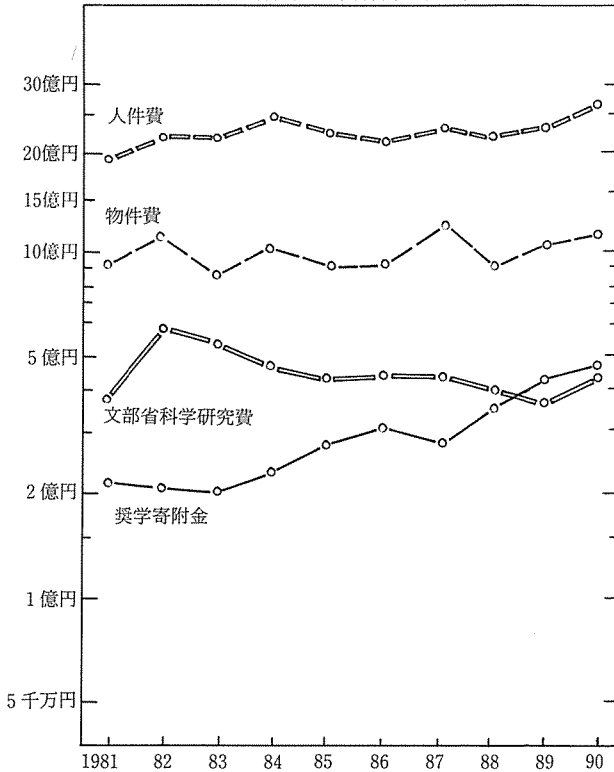
C. 文部省科学研究費補助金（平成2年度）

| | |
|--------|-------------|
| 総額 | 424,600,000 |
| 重点領域研究 | 214,100,000 |
| 総合研究 | 6,300,000 |
| 一般研究 | 110,100,000 |
| 奨励研究 | 21,600,000 |
| 試験研究 | 68,500,000 |
| 国際学術研究 | 4,000,000 |

D. その他の研究費（平成2年度）

| | |
|-------------|-------------|
| 総額 | 558,862,000 |
| 文部省科学研究費分担金 | 59,144,000 |
| 奨学寄附金 | 499,718,000 |

●最近の人件費，物件費，文部省科学研究費，奨学寄附金の動き



(注) 物件費は人件費を除く一般経費，研究費
 文部省科学研究費は文部省科学研究費分担金を含む

5. 平成2年度のおもな記録

A. 教授総会開催日表

| | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 4-25 | 5-16 | 6-20 | 7-18 | 9-26 | 10-17 | 11-21 | 12-19 |
| 1-16 | 2-20 | 3-20 | | | | | |

B. 各種委員会開催日表

| | | | | | | | | |
|---------------|-------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|--------------------|-----------------------|-------------|---------------|
| 常務委員会 | 4-4 9-5 1-9 | 4-25 9-26 1-16 | 5-9 10-11 2-6 | 5-16 10-17 2-20 | 6-6 11-7 3-6 | 6-20 11-21 3-20 | 7-5 12-5 | 7-18 12-19 |
| 特別研究審議委員会 | 5-23 | 6-27 | 11-16 | 1-23 | | | | |
| 図書委員会 | 4-25 3-20 | 5-9 | 6-20 | 9-12 | 10-17 | 11-21 | 12-19 | 2-26 |
| 出版委員会 | 4-11 1-9 | 5-9 2-13 | 6-13 3-13 | 7-11 | 9-12 | 10-11 | 11-14 | 12-12 |
| 営繕委員会 | 4-19 1-23 | 5-23 2-27 | 6-27 3-27 | 7-25 | 9-27 | 10-24 | 11-23 | 12-26 |
| 防災委員会 | 9-27 | 10-24 | 11-28 | 12-26 | | | | |
| 工作委員会 | 5-10 | 12-26 | 2-5 | 3-20 | | | | |
| 厚生委員会 | 5-10 | 7-6 | 11-6 | 12-21 | 1-8 | 3-1 | | |
| 映像技術委員会 | 4-25 | 9-26 | 12-19 | 3-13 | | | | |
| 電子計算機委員会 | 4-25 | 6-27 | 9-26 | 11-28 | 1-30 | 3-27 | | |
| 放射線安全委員会 | 5-8 | 7-19 | 3-22 | | | | | |
| 環境安全委員会 | 12-13 | 3-19 | | | | | | |
| 発明委員会 | 4-4 | 1-9 | | | | | | |
| 千葉実験所管理運営委員会 | 4-18 | 6-15 | 10-8 | 12-6 | 3-22 | | | |
| 津波高潮実験施設運営委員会 | 3-25 | | | | | | | |
| 研究交流委員会 | 10-25 | 12-11 | 1-29 | 2-21 | | | | |
| 国際交流委員会 | 5-11 | 7-3 | 9-14 | 10-23 | 1-11 | 3-13 | | |

C. 輪 講 会

| 通し回数 | 題 目 | 講 演 者 | 開催年月日 |
|------|-----------------------------|-------|--------------|
| 591 | 次世代 ISDN と映像通信 | 教 授 | 安田 靖彦 2.4.25 |
| 592 | C ₁ 科学と新規プロセスの開発 | 助教授 | 篠田 純雄 2.5.16 |
| 593 | 千葉アレー地震動記録のデータベース化とその解析 | 助教授 | 山崎 文雄 2.6.20 |
| 594 | 鉄筋コンクリート造建物の耐震信頼性 | 講 師 | 中埜 良昭 2.7.18 |
| 595 | ワイヤ放電研削法とそのマイクロ加工への応用 | 教 授 | 増沢 隆久 2.9.26 |
| 596 | 通信処理の動向 | 講 師 | 瀬崎 薫 2.10.17 |
| 597 | 繊維強化セラミックスの高靱化機構 | 助教授 | 香川 豊 2.11.21 |
| 598 | SOUND INTENSITY 計測法の応用 | 助教授 | 橘 秀樹 2.12.19 |
| 599 | 真空科学の夢 | 助教授 | 岡野 達雄 3.1.16 |
| 600 | 地震時災害の発生拡大についての人間の役割 | 教 授 | 柴田 碧 3.2.20 |

D. 研 究 所 公 開

六本木地区の公開は、平成2年6月7、8日にわたってほぼ例年どおり実施され、8～9千人にのぼる来場者を迎えて盛況であった。公開された研究および講演は次のとおりである。

| 研 究 題 目 | 研究担当者 |
|---|---------------------------------|
| 第1部 | |
| 固体表面の動的過程 一超高真空にむけて一 | 本 間 禎 一 |
| 地震と建築 | { 岡 田 恒 男 中 埜 良 昭 |
| 極高真空圧力領域での気体平衡の測定 | 岡 野 達 雄 |
| 銅蒸気レーザーの研究 フォトリフラクティブ効果の研究 高出力レーザー光による光学素子の破壊 | { 小 倉 磐 夫 黒 田 和 男 |
| 光散乱による液体表面物性の研究 ソフトマテリアルの低周波ずり弾性 超音波マイクロメーター | { 高 木 堅志郎 田 中 肇 |
| CED 概念による破壊力学の展開と応用 | |
| フィルダムの斜面崩壊に関する研究 粒状材料よりなる構造体の内部状態の可視化 | { 渡 辺 勝 彦 田 村 重四郎 小長井 一 男 |
| 第2部 | |
| 伝熱研究とその応用 | 棚 澤 一 郎 |
| 素形材加工の数値解析技術 | { 木 内 学 柳 本 潤 |
| 半溶融加工の応用 | 木 内 学 |

ライザー管付浮遊構造物の安全性
 マイクロ EDM 及びイオンビーム加工
 金型の仕上げ加工

前田 久 明
 増 沢 隆 久

Computational Fluid Dynamics

{ 小 林 敏 雄
 谷 口 伸 行

Particle Imaging Velocimetry

小 林 敏 雄

セラミックスのトライボロジー

木 村 好 次

構造物振動制御に関する研究

藤 田 隆 史

無人潜水艇技術の研究

浦 環

冷却制御工学の進展

西 尾 茂 文

メカトロニクス先端技術

樋 口 俊 郎

マイクロマニピュレーション

谷 泰 弘

超平面切削加工技術

都 井 裕

計算固体力学の研究

横 井 秀 俊

射出成形の実験解析

第 3 部

画像情報処理

高 木 幹 雄

並列コンピュータと超高速データベース

喜連川 優

三次元映像の記録と再生

濱 崎 襄 二

レーザのエレクトロニクスへの応用

藤 井 陽 一

道路と自動車の情報化 ーその将来展望ー

高 羽 禎 雄

画像通信と情報ネットワーク

{ 安 田 靖 彦
 瀬 崎 薫

高速仮説推論システム

石 塚 満

並列トランスピュータによるビジュアルコンピュータ VIT

論理型言語による機械翻訳

Harvey
 Abramson

メソスコピック・エレクトロニクス ー新しい機能デバイスを目指してー

{ 生 駒 俊 明
 平 川 一 彦

量子マイクロ構造を有する次世代超高速性能半導体レーザ

荒 川 泰 彦

アコースティック・エミッション技術の発展と応用

山 口 楠 雄

量子マイクロ構造半導体の探索

ー原子単位で作る新材料とその応用ー

神 裕 之

電力系統における絶縁信頼度向上

河 村 達 雄

自然界の放電現象

石 井 勝

制御工学とロボティクス・パワーエレクトロニクス

{ 原 島 文 雄
 橋 本 秀 紀

マルチメディア情報の高度利用

坂 内 正 夫

マイクロメカトロニクス

ーIC 技術を用いた超小型運動システムー

{ 藤 田 博 之
 Ken Gabriel

第4部

| | |
|--|------------------|
| 不溶性電極の基体防食 | 増子 昇 |
| X線光電子回析法による固体表層構造解析 サブミクロン二次イオン質量分析装置 | 二瓶 好正 |
| 機能性膜を使用する光ファイバーセンサ | 高井 信治 |
| 電子線照射による高分子薄膜の合成 機能性高分子材料—高分子エイズ薬の合成— | 瓜生 敏之 |
| 環境浄化のための水処理に関する研究 動物細胞の培養に関する工学的研究 | 鈴木 基之 |
| 機能性金属錯体の設計 | { 白石 振作 荒木 孝二 |
| 放射光を利用した非結晶物質の構造解析 | 七尾 進 |
| 微粒子の制御 | 山本 英夫 |
| 電子ビーム溶解法を用いたチタンの高純化 | 前田 正史 |
| マテリアルインターコネクション | { 石田 洋一 森 一実 |
| 固体アイオニクス材料 | 工藤 徹一 |
| 分子認識と輸送に関する研究 | { 妹尾 学 岩元 和敏 |
| 先進複合材料の製造と評価 | 香川 豊 |

第5部

| | |
|-----------------------------|------------------|
| 網構造学の新しい展開 —新素材・新設計法— | { 高梨 晃一 大井 謙一 |
| 舞台造りの空間特性 | { 原廣 司 藤井 明 |
| 構造形態の成り立ちと大スパン構造 | 半谷 裕彦 |
| 上海の研究 | 藤森 照信 |
| 音場制御 | 橘 秀樹 |
| 交通渋滞の科学 | { 越正 毅夫 桑原 雅夫 |
| パソコンで考える地震防災 | { 片山 恒雄 山崎 文雄 |
| 宇宙からの地球の監視 | { 村井 俊治 橋本 俊明 |
| 水循環 —大気・都市・土中— | 虫明 功臣 |
| 土の変形、強度特性の測定 地盤の強さとその強化法 | 龍岡 文夫 |
| コンクリート分野へのAEの利用 | 魚本 健人 |
| 計測技術開発センター | |
| 大空間・対流輻射・数値シミュレーション | { 村上 周三 加藤 信介 |
| 電気科学バイオセンサーの開発 | 渡辺 正 |

先端素材開発研究センター

先端素材加工

中川 威 雄

超精密砥粒加工技術

谷 泰 弘

セラミックス・アモルファスの材料設計

安 井 至

機能エレクトロニクス研究センター

機能エレクトロニクス

{ 高木 幹 雄
生 駒 俊 明
喜連川 優 彦
平 川 一 彦

千葉実験所

研究の写真展示による案内

共同研究

耐震工学に関する研究

耐震構造学研究グループ (ERS)²⁾

Loma Prieta 地震の被害

ERS 共通
(田村, 小長井)

加工と計測・制御の先進技術

プロテック研究会

共 通

電子計算機室

“発展する各種サービス”

「イーサネット」「JUNET 電子メール」

「光データハイウェイ」「スーパーコンピュータ」

「運用統計データ」の展示

電子計算機室

「スーパーコンピュータを使用した乱流の数値シミュレーション」の展示

{ 乱流数値シミュレーショングループ (NST)
電子計算機室

試作工場

機械工場の公開

講 演

産業・技術の将来展望—技術は芸術をめざす—

客員教授 月 尾 嘉 男

熱を制して技術を拓く

教 授 棚 澤 一 郎

インテリジェント・マイクロ・メカトロニクス—IC 技術による超小型運動システム—

助教授 藤 田 博 之

地球環境問題における工学の役割

教 授 鈴 木 基 之

地震と地中構造物

教 授 田 村 重四郎

また本年度は、11年ぶりの千葉実験所公開が、11月8日に行われ、次の研究が公開された。
来場者は約500人であった。

| 研 究 題 目 | 研究担当者 |
|--|---|
| 地震動の性質と構造物の耐震設計の研究 | 耐震構造学研究グループ (田村, 岡田, 柴田, 藤田, 高梨, 片山, 半谷 各教授 小長井, 龍岡, 大井, 山崎 各助教授, 中埜講師) |
| <ul style="list-style-type: none"> ① 2次元振動台 ② アクチュエータシステム ③ R/C造超小型模型の振動実験 ④ 3次元高密度アレーによる地震動の観測 ⑤ 観測タワー・弱小モデルによる地震応答観測 ⑥ 動的破壊実験施設 ⑦ 大型振動台 ⑧ アーチダムの耐震性状に関する研究 ⑨ 免震構造住宅の地震応答観測 ⑩ 化学プラントモデルの長期地震応答観測 ⑪ 不織布で補強した試験盛土の研究 | |
| 生産加工技術の研究 | 中 川 威 雄 |
| 電縫管の製造技術 | 木 内 学 |
| 潜水艇の運動性能に関する研究 | 前 田 久 明 |
| 浮体工学の研究 | 木 下 健 |
| 射出成形現象の実験解析 | 横 井 秀 俊 |
| ビームガイドによる正形画像伝送 | 藤 井 陽 一 |
| テルミット法によるチタンの新製造法に関する研究 | 前 田 正 史 |
| マイクロ波散乱計による土壌水分測定 | 虫 明 功 臣 |
| 船の緊急停止性能に関する研究 | 藤 野 正 隆 (工学部) |